

分野	砂防施設整備			事業番号	8	事業名	砂防(通常砂防)		
市町村名	飯田市	ふりがな箇所名	こがいどさわ 小垣戸沢	かわじ	川路	事業年度 (完了年度は見込み)	H24 年度 ~	H26 年度	
事業概要	計画概要 (延長・幅員・面積・工種など)	砂防堰堤工 1基 H=10.0m L=40m				H23年度事業進捗率	0.0%		
	H24年度以降実施内容	同上				本工事費等ベース	0.0%		
	H24年度実施内容	測量・設計・調査 用地測量 1式				用地補償費ベース	0.0%		
	年度	全体事業費	H22年度まで	H23年度まで	H24年度まで	H24年度以降残			
事業費計(千円)	150,000	0	0	18,000	150,000				
財源内訳	国庫支出金	50,000	0	0	9,000	50,000			
	その他								
	県債	95,000	0	0	8,100	95,000			
	一般財源	5,000	0	0	900	5,000			
箇所評価	観点	評価項目・指標等	評価			ランク	評点		
	必要性 (30)	保全対象人家	10戸以上	1~9戸	0戸	B	7		
		保全対象公共施設	2箇所以上	1箇所	なし		8		
		保全対象に要援護者関連施設があるか	重要施設有り	一般施設有り	なし		0		
		保全対象に避難所、避難経路があるか	あり	なし			2		
	小計						17		
	重要性 (15)	過去の災害履歴	過去20年に1回以上	災害履歴地	なし	A	3		
		交通遮断による地域経済などへの影響	大	中	小		5		
		防災計画上の位置づけ	あり	なし			5		
	小計						13		
	効率性 (15)	費用対効果(B/C)	B/C1.5以上	B/C1.0以上1.5未満	B/C1.0未満	A	10		
		早期発現度	5年未満	5年以上10年未満	10年以上		4		
		流域の総合調整(関連事業の有無を含む)	検討あり	検討なし			0		
	小計						14		
	緊急性 (25)	地質・地形の状況	地質が脆弱かつ地すべり地形	地質が脆弱	その他	A	5		
植生の状況		無林地や倒木が多い	放置林	その他	4				
平均渓床勾配		10度以上	2度以上10度未満	2度未満	7				
土砂整備率		0%	0%より大50%未満	50%以上	7				
小計						23			
計画熟度 (15)	地域からの要望	強い要望がある	それほど高くない	特に要望ない	A	7			
	地元の協力	協力が得られる	概ね協力が得られる	現時点で得られていない		5			
小計						12			
費用対効果(B/C)		4.75			評価の合計		A	79	
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	本溪流は36災害で土砂流出が家屋まで達した災害履歴があり、また、H22年の土砂法の指定がされ、警戒区域の中に避難施設の公民館が立地している。溪流には治山施設が2基設置されているが、今後の降雨による土砂流出に対しては捕捉が期待できないことから、砂防施設整備の要望が地元より出されている。							
	地域からの要望経緯	H22年に土砂災害警戒区域の指定がされ、地元からの要望があがっている。							
	事業説明等の経緯	未実施。							
	環境・景観への配慮項目	砂防堰堤について流出土砂量に相当する効率的かつ小規模なものを計画する。							
	他事業・プロジェクトとの関連	特になし。							
特記事項	H22土砂災害防止法指定								
地域の合意形成	全員賛成	概ね賛成	過半数賛成	動向不明	その他				
部意見	本溪流は、36災害を始め土砂流出の災害履歴があり、また、土砂災害警戒区域内には、避難施設の公民館が存在している。流域内には崩壊地、また河床不安定堆積物が見られ、また、土石流基準点から保全対象までの距離がないことから、土石流発生による下流保全への被害を守るため、速やかな土砂災害対策が必要である。			政策評価課 意見	重要性、緊急性が認められる。				